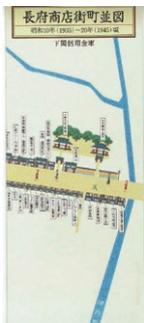


# 長府図書館からの“イチ押しの” 2冊

## 『長府商店街町並図』

編集・発行／下関信用金庫  
発行年：2004年



長府は、歴史を巡るウォーキングスポットとしても人気です。もし、目の前の昔の風景を知ることができたなら、町を巡る楽しさは倍増します。

長府図書館では、昔の長府の風景を描いた地図を数点保管しており、この町並図では、昭和10年～20年頃の長府商店街の様子を知ることができます。「長府毛利藩城下町絵図」(赤関閣書房発行)では、江戸時代の様子が分かります。

※地図類は館内閲覧のみ。著作権法の範囲内での複製は可能です

## 『さるかに合戦』

著作者：絵／井川 洗厓  
文／松村 武雄  
発行年：1952年



この有名な昔話は、「さるかに合戦」「かにむかし」などの書名で、さまざまな作家が絵本にしてきました。この「さるかに合戦」は、昭和10年～20年代に発行された「講談社の絵本」シリーズの1冊。とても人気があり、平成になって復刊されました。復刊された本は多くの図書館で見ることができますが、復刊前の昔懐かしい本が残っているのは、明治開設の下関市で一番古い図書館だからこそ。

※この「さるかに合戦」は館内閲覧のみ。複製版は貸し出しできます

図書館に行こう!!  
このコーナーでは、図書館が所蔵している本を紹介！さらに、市立図書館各館の紹介やイベント情報も紹介します。

△下関市立図書館  
QRコード

間長府図書館  
☎ 245-10328

## 7月の図書館行事



- 休館日＝3・10・17・24・28・31日 ※中央図書館は28日(金)のみ
- 中央図書館(☎231-2226)  
▷1・8・15・22日＝おはなしの会(午後2時) ▷7・21日＝乳幼児と保護者向けおはなしの会(午前10時) ▷8日＝英語による絵本の読み聞かせ(午前10時30分)
- 長府図書館(☎245-0328)  
▷1日～27日＝和紙ちぎり絵作品展 ▷1・8・15・22日＝おはなしのじかん(午前11時/22日は乳幼児向け) ▷19日＝宮の杜読書会「万葉集、伊勢物語の朗読と研究」(長府公民館/午前10時)
- ※長府図書館には駐車場なし
- 彦島図書館(☎266-5086)  
▷1日～27日＝彦島第二保育園作品展 ▷22日＝おはなしのじかん(午前10時30分)、▷29日＝ブックリサイクル(午前9時30分)
- 菊川図書館(☎287-0102)  
▷1日＝おはなしのじかん(午後2時)
- 豊田図書館(☎766-3432)  
▷1日＝おはなしの会(午前10時30分) ▷15日＝おはなしのじかん(午前10時30分)
- 豊浦図書館(☎775-4180)  
▷1日＝ブックリサイクル(午前9時30分)、おはなしのじかん(午前10時30分) ▷7日＝赤ちゃんのための読み聞かせ(午前10時30分)

## 図書館司書の仕事 Vol.3

～長府図書館～

長府図書館は、明治42(1909)年に豊浦郡教育会の私設図書館として忌宮神社境内に開設され、昭和12(1937)年の合併により下関市立長府図書館となりました。昭和42(1967)年に改築されてからも、宮の杜の地で、緑と静寂に包まれています。

蔵書には、城下町長府を記録した郷土資料や、昔懐かしい初版本の昭和の絵本など、他では見られない資料が多くあります。長府図書館ならではの資料を求め、県外からの来館



(※)…図書館利用者に対する、文献の紹介などの援助

者が多いのも特徴。長府図書館の司書は、歴史に関するレファレンス(※)の技術を磨いています。